

亞くろいし 市議会だより



就任のご挨拶

改選後の臨時会におきまして議員各位のご推挙により黒石市議会第十九代議長に就任いたしました。

二元代表制の一翼を担う市議会として、市民に信頼される議会を構築するため、今後も絶えず市民の声に耳を傾け、様々な課題に対して議論を交わし、議会機能の充実・強化を図るとともに、不断の努力で議会改革をさらに推し進めてまいります。また、これまで培ってきた経験を活かしつつ、皆様方の温かいお力添えを賜りまして、議会運営の一層の充実と、元気で安全・安心な黒石の実現に向けて、至誠一貫、この大任を果たしていく所存でございます。市民の皆様には、今後とも市議会の活動につきましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

議長 北山 一衛

目次

議会の構成……………2

定例会の概要……………3～4

臨時会の概要……………5

定例会一般質問……………6～8

市議会議員選挙投票率…8

議会の構成

(議員の任期：平成27年5月～平成31年4月)



北山 一衛
議長



工藤 俊広
副議長

自民・公明クラブ



村上 隆昭

(浅瀬石4)
顧問



中田 博文

(境松1)
会長



工藤 俊広

(岩木町)
副会長



大溝 雅昭

(元町)
幹事長



工藤 和行

(追子野木3)
副幹事長



大久保 朝泰

(三島2)
事務局長



今 大介

(袋)
会計



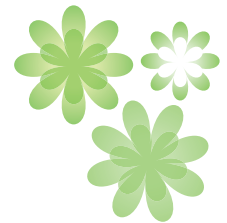
村上 啓二

(派立子)



北山 一衛

(浅瀬石8)



黒石市民クラブ



福士 幸雄

(中十川)
会長



工藤 和子

(派村)
副会長



佐々木 隆

(浦町2)
幹事長



後藤 秀憲

(高賀野2)
会計



工藤 禎子

(二双子)

日本共産党

高佑会



高橋 美紀子

(中町)

新政会



三上 廣大

(旭町)

●常任委員会 (平成27年5月19日現在)

(議案等を詳しく審査するために設置され、各議員は必ずいずれかの委員会に属しています。任期は2年です。)

・総務教育

委員長	工藤 和行	副委員長	今 大介	委員	福士 幸雄
委員	村上 啓二	委員	佐々木 隆	委員	高橋美紀子

・経済建設

委員長	大溝 雅昭	副委員長	三上 廣大	委員	北山 一衛
委員	村上 隆昭	委員	工藤 和子	委員	

・民生福祉

委員長	大久保朝泰	副委員長	工藤 禎子	委員	工藤 俊広
委員	中田 博文	委員	後藤 秀憲	委員	

●議会運営委員会 (平成27年5月19日現在)

(議会運営に関する事項を調整する委員会で、議長の諮問に応じ諸々の問題を協議します。任期は2年です。)

委員長	村上 啓二	副委員長	工藤 和行	委員	後藤 秀憲
委員	佐々木 隆	委員	大溝 雅昭	委員	今 大介

●広域連合・一部事務組合議会 (平成27年5月19日現在)

津軽広域連合議会議員	村上 隆昭	後藤 秀憲
黒石地区清掃施設組合議会議員	今 大介	高橋美紀子
弘前地区消防事務組合議会議員	福士 幸雄	工藤 和行



平成27年第1回定例会の概要

平成27年第1回定例会は、3月4日から3月18日までの15日間にわたって開かれ、市長提出の9報告・53議案、議員提出の1議案を、慎重な審議の上、いずれも原案どおり承認・報告・同意・可決しました。

また3月4日には、全議員で構成される予算特別委員会が設置され、委員長に工藤俊広委員、副委員長に大溝雅昭委員を選任し、平成27年度一般会計、各特別会計、各事業会計、各財産区会計予算の審査を行いました。

平成27年度黒石市一般会計予算に対する討論

反対討論

反対の1つは、安倍政権の新成長戦略が色濃く本予算にも反映されているということでもあります。消費税増税、福祉、介護、医療の国庫負担を削って、サービスの低下や負担増が繰り返され、このことが市民の生活にも影響を与えているというようなことが1つであります。

2つ目は、市民の要望がくみ取られていないということでもあります。予算の中で評価できる内容や施策も多々ありますが、財政再建のため16年間市民サービスを削って負担を強いてきた分、市財政が好転してきた今だからこそ少しでも市民サービスを向上させるべきであると考えます。例として、子供の医療費無料化の対象年齢引き上げ、学校給食の問題、ごみ袋の値下げ、除排雪対策の強化など、これらの市民の要望がくみ取られていないということで、平成27年度黒石市一般会計予算に反対するものであります。

賛成討論

第2の夕張と騒がれて以来、暗く重い空気の中、新年度もまた市長の30%を先頭に職員・議員の報酬削減、そして市民の協力のもと、目標ただ1つ、笑顔あふれるふるさと黒石を目指し、限りなき市民の幸せを願い走り続け、ゴールのテープは近づいております。

そんな中の新年度予算、財政調整基金を取り崩しているものの、財政健全化に向けての計画的なものであり、その取り組みも着実に進展し、いよいよ成果が現れるところでもあります。依然として厳しい財政環境が続く中での市民サービスを後退させることなく実施しながら必要な社会資本の整備などが盛り込まれており、評価できるものと思っております。また、新市長のもと新しい事業を初めとして、創意と工夫が感じ取られ、市民の福祉など向上が期待できることから平成27年度黒石市一般会計予算に賛成するものであります。

賛成多数により原案可決

第1回定例会の議決結果と各会派の賛否一覧（○は賛成、●は反対）

番号	件名	会派名	自民・公明 クラブ	黒石市民 クラブ	日共 産党	議決結果
議案第1号	黒石市行政手続条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第2号	黒石市ふるさと基金条例を廃止する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第3号	黒石市人づくり基金条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第4号	黒石市教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第5号 、 議案第8号	黒石市議会委員会条例、黒石市特別職報酬等審議会条例、黒石市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例、黒石市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第9号	黒石市特別職の職員の給料等に関する条例等の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決



番 号	件 名	会 派 名	自民・公明 ク ラ ブ	黒 石 市 民 ク ラ ブ	日 共 産 党	議 決 結 果
議案第10号	黒石市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第11号 ↳ 議案第13号	黒石市一般職職員の給与の特例に関する条例、黒石市上下水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例、黒石市国民健康保険黒石病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第14号	黒石市保育の実施に関する条例を廃止する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第15号	黒石市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第16号	黒石市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第17号	黒石市介護保険条例の一部を改正する条例制定について		○	○	●	原案可決 (起立多数)
議案第18号 ↳ 議案第23号	黒石市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例、黒石市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例、黒石市工場等設置奨励条例、黒石市立黒石幼稚園保育料等徴収条例、黒石市立学校設置条例、黒石市立武道場条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決
議案第24号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同約の変更について		○	○	○	原案可決
議案第25号	市道の路線認定について		○	○	○	原案可決
議案第26号	市道の路線廃止について		○	○	○	原案可決
議案第27号	固定資産評価審査委員会委員の選任について		○	○	○	同 意
議案第28号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		○	○	○	同 意
議案第29号	平成26年度黒石市一般会計補正予算 (第14号)		○	○	○	原案可決
議案第30号	平成26年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号)		○	○	○	原案可決
議案第31号	平成26年度黒石市介護保険特別会計補正予算 (第4号)		○	○	○	原案可決
議案第32号	平成26年度黒石市南中野財産区会計予算		○	○	○	原案可決
議案第33号	平成27年度黒石市一般会計予算		○	○	●	原案可決 (起立多数)
議案第34号	平成27年度黒石市国民健康保険特別会計予算		○	○	●	原案可決 (起立多数)
議案第35号	平成27年度黒石市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	原案可決
議案第36号	平成27年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計予算		○	○	○	原案可決
議案第37号	平成27年度黒石市介護保険特別会計予算		○	○	●	原案可決 (起立多数)
議案第38号 ↳ 議案第42号	平成27年度黒石市観光施設事業、黒石市簡易水道、黒石市温泉供給事業、黒石市農業集落排水事業、黒石市土地取得特別会計予算		○	○	○	原案可決
議案第43号 ↳ 議案第45号	平成27年度黒石市国民健康保険黒石病院事業、黒石市水道事業、黒石市下水道事業会計予算		○	○	○	原案可決
議案第46号 ↳ 議案第51号	平成27年度黒石市中川財産区、黒石市上十川財産区、黒石市追子野木財産区、黒石市温湯財産区、黒石市袋財産区、黒石市南中野財産区会計予算		○	○	○	原案可決
議案第52号	平成26年度黒石市一般会計補正予算 (第15号)		○	○	○	原案可決
議案第53号	副市長の選任について		○	○	○	同 意
議員提出 議案第1号	黒石市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	原案可決



平成27年第1回臨時会の概要

平成27年第1回臨時会は5月19日に開かれ、市長提出の13報告・5議案、議員提出の1議案を慎重な審議の上、いずれも原案どおり承認・報告・同意・可決しました。

各議案の議決結果と各会派の賛否一覧は下記をご覧ください。

また、議員改選に伴い議長・副議長の選挙が行われた他、各常任委員会委員・議会運営委員会委員の改選、2つの特別委員会の設置、広域連合・一部事務組合議会議員の選挙が行われました。各委員会の委員長・副委員長・委員及び広域連合・一部事務組合議会議員は2ページのとおりとなっています。

議長の選挙は、北山一衛議員9票、佐々木隆議員6票、工藤禎子議員1票となり、北山一衛議員が当選し、議長に就任しました。

副議長の選挙は、工藤俊広議員10票、工藤和子議員5票、工藤禎子議員1票となり、工藤俊広議員が当選し、副議長に就任しました。

第1回臨時会の報告・議決結果と各会派の賛否一覧（○は賛成、●は反対）

番 号	件 名	会 派 名					議決結果
		自民・公明 ク ラ ブ	黒石市民 ク ラ ブ	日 本 共 産 党	高 佑 会	新 政 会	
報告第10号	平成26年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第11号	平成26年度黒石市下水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第12号	黒石市税条例等の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	承認
報告第13号	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	○	○	●	○	○	承認 (起立多数)
報告第14号	平成26年度黒石市一般会計補正予算(第16号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第15号	平成26年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第16号	平成26年度黒石市介護保険特別会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第17号	平成26年度黒石市観光施設事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第18号	平成26年度黒石市簡易水道特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第19号	平成26年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第20号	平成26年度黒石市水道事業会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第21号	平成26年度黒石市下水道事業会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	承認
報告第22号	権利の放棄について	○	○	○	○	○	報告
議案第54号	松の湯交流館条例制定について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第55号	黒石市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第56号	平成27年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第57号	平成27年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
議員提出 議案第2号	黒石市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	原案可決



第1回定例会一般質問

自民・公明クラブ

黒石 ナナ子 議員

(一括方式)

問 新たな国民の祝日「山の日」を記念して、市が関わりをもつ行事等、また、恒久的な文化をつくり守っていくこととはお考えか。

答 市内では自然に親しむイベントが多く開催されていることから、民間団体の機運の高まりを期待し、相談があれば市もできる範囲で協力します。

問 大型客船クルーズオブシヨナルツアアの受け入れは。

答 県担当課へ情報提供を行っており、県では県内コンテナツをPRしていると聞いています。制約時間の中で満足度のある時間を提供するためには、近隣市町村間での連携したコース設定などの必要性も情報交換で話題に上がりました。引き続き売り込みに努めます。

問 イザベラ・バードに関する市内観光コースは作れないか。

答 黒石観光協会などと可能性を研究したいと考えます。

自民・公明クラブ

工藤 和行 議員

(一問一答方式)

問 平成26年9月に、小・中学校の適正配置の方針一部見直し案を公表し、10月の一般質問で地域への説明会を行うと答弁したが、現状はどうなっているか。

答 市校長会や連絡協議会、市連合PTA役員会などで経緯と方向性を説明し、市報で周知を図りました。

その後は、平成30年度統合予定の六郷小と上十川小、統合年度前倒しを検討した東英中の学区説明会を重点的に行っていきます。

問 私見ではあるが、追子野木小学区に浅瀬石小学区、さらには学区を見直し、例えば袋井町を加え、給食設備もある追子野木小学校を活かしてはどうか。方針についてはこれまでも見直した経緯もあり柔軟に考えては。

答 指摘を受けとめつつも、教育委員会の方針について、さらに地区に向いて説明し、理解を得られるよう努めます。

黒石市民クラブ

佐々木 隆 議員

(一括方式)

問 黒石米活用検討実験事業の内容と今後のスケジュールは。

答 以前、「黒石米」として好評を得ていた旧青森県奨励品種を試験栽培し、試食検討会とアンケートを行い、寿司米としての可能性をマーケティングするものです。青森県産業技術センターから苗の提供を受け、栽培管理を委託し、試食会や食味アンケートによる需要調査を行います。

問 天皇・皇后両陛下の御訪問をPRし、トップセールスでの宣伝や贈答用のパッケージ・パンフレット等への印刷など、黒石りんごの活性化につなげることはできないか。

答 りんご産業の発展は、農業の活性化に直結するため、一般的な常識の範囲であれば、御訪問をPRして問題ない。商業的な目的の使用は困る。」との宮内庁の回答を踏

まえ、PR方法を検討します。

黒石市民クラブ

工藤 和子 議員

(一括方式)

問 県道畑中竹鼻線バイパス建設の現状と計画は。

答 平成26年度は大鰐浪岡線との交差点部分の拡幅整備のための詳細設計調査、27年度は拡幅に必要な部分の用地測量を実施する予定です。

問 健康長寿市対策の定期的な検証と結果の公表はどのように行うのか。

答 平均寿命は平成12年から22年までで、男性は2歳、女性には2.8歳の伸びが見られ、これは全国平均の伸びよりも大きな伸びとなっています。また、「黒石市健康都市宣言



平成27年度健康都市を宣言

市民の集い」で行政と地域が一体となって短命市返上のため活動をすることを宣言しました。今後も短命市返上の活動を続け、定期的に検証し市報、ホームページなどで結果を公表していきます。

黒石市民クラブ

後藤 秀憲 議員

(一括方式)

問 浅瀬石・袋線を観光施設アクセシブ道路として整備することはできないか。

答 平成23年度から舗装補修工事を実施しており、今後も継続して舗装補修工事を進めていく予定です。

問 観光りんご園の施設整備をしてはどうか。

答 施設等については老朽化も進んでいますが、必要な修繕等については、園地所有者と協議しながら進めています。また、使用期間を含めた管理体制、整備、観光PR等について、所有者も含め、今後協議したいと考えています。

問 遊休農地への対応は。

答 対策については、遊休農地解消に関する事業の活用や、遊休農地再生利用者と地



権者のマッチングで流動化や再生利用が図られることが期待されます。今後も国、県と連携し、さまざまな支援施策を活用しながら、遊休農地の解消に努めていきます。

自民・公明クラブ

大溝 雅昭 議員

(一問一答方式)

自治体首長の権限を強化する地方教育行政改正が4月1日より施行されるが、どう変わるのか。

教育委員長と教育長を一本化し、新教育長は市長が議会の同意を得て任命します。在任中の教育長は任期満了まで在職します。市長の権限として総合教育会議を招集することとなります。

駅前設置する観光案内所の内容は、駅前を観光の玄関として整備する計画はあるのか。

弘南鉄道前の空き事務所で、夏祭りの時期となる7月を営業開始時期として準備を進めます。予算は事業を請け負ってもらう団体へ補助金として交付します。観光客に対する確かな観光案内の他、電話での問い合わせ対応、イベ

ント情報の提供、発信を考慮しています。今のところ駅前の整備の計画はありません。

自民・公明クラブ

中田 博文 議員

(一問一答方式)

市民文化会館多目的ホールだけの再開は。

部分再開ということですが、共有部分の屋根の防水、給排水、冷暖房等の施設整備や多目的ホール吊天井などの費用がかかることと、工事後に再開したとしても維持管理費を考えなければならぬことなどから、多目的ホールだけの再開は今のところ考えていません。

市民文化会館図書室だけの再開は。

この件につきましても、共有部分の改修工事費がかかることなどから図書室のみの再開はできないと判断しました。

ふるさと納税に特典導入の考えはないか。

特典の導入も含め全職員に意見を募集したところ5件ほど提案がありました。今後は、返礼品も含め黒石独自の

ものができないか検討するとともに、実効性のあるものを作り上げていきたいと考えています。

自民・公明クラブ

大久保 朝泰 議員

(一問一答方式)

市の財源確保の一つとして、ネーミングライツの導入を検討してはどうか。

ネーミングライツは、市の財源確保という観点からメリットのある制度であると認識しています。県や他自治体の状況等を調査し、当市での制度導入を前向きに検討したいと考えます。

人づくりプロジェクトの黒石市文化・スポーツ大会出場助成事業の内容は。

近年、本市でも文化サークルやスポーツ少年団およびスポーツクラブ等、学校部活動以外での活動が増加しています。本市では、学校部活動に対する助成はあるものの、スポーツクラブ等への助成がありません。今回の事業は制度を新設し、県外開催の大会に出場する児童生徒の負担軽減を図るため、1人につき5千円の助成をしようとするも

のです。

黒石市民クラブ

福士 幸雄 議員

(二括方式)

青天の霹靂^{へきれき}について、本市の作付け地域と作付け予定面積は。

本市は全域が作付けの対象で、作付け予定面積は約110ヘクタールとなっています。青天の霹靂は生産者の登録制を採用していますので、今後、市内の農家がより多く生産対象者となるよう、県の指導のもと諸団体と連携を取りながら情報の周知に努めていきます。

人口減少を食いとめるため、若者定住の施策を策定すべきでは。

さまざまな定住対策に取り組んできましたが、人口減少の歯止めには至っていません。平成27年度中に、人口ビジョンおよび総合戦略を策定する計画ですが、その中には、国の4つの基本目標の中でも安定した雇用を創出することが若者定住策の一番の柱と考えています。外部の有識者、議員からも話を聞き、作業を進めます。

自民・公明クラブ

今井 敬 議員

(一問一答方式)

超高齢化が進み、老後不安の諸問題が発生しているが今後の町内会などの支援活動対策は。

平成29年度から、高齢者が交流するサロンを各地区公民館に開設予定です。高齢者の皆さんと一緒に昼食を食べるような事業を実施したいと考えています。

地方創生の地域消費喚起・生活支援型について。プレミアム商品券の内容と時期は。

「笑品券」として額面1万3千円の商品券を1万円で、子供が3人以上いる多子世帯には9千円で販売予定です。福祉商品券は1万2千円分を給付予定です。6月をめどに調整しており、アンケート調査も検討しています。

総合戦略への取り組みが本格化しているが、プロジェクトは。

若手職員の施策提案プロジェクトを中心に戦略の検討を行い、作業を進めます。



自民・公明クラブ

工藤 俊広 議員

(二問一答方式)

問 地方創生について、平成27年度の事業内容は。

答 プレミアム商品券の発売、福祉商品券の給付事業、健康マイレージ事業、観光案内所の設置などを実施します。

問 地方創生について重要課題は。

答 5年後をめどに、自主財源の確保、経営出来る黒石に成長したいと考えています。その為には、雇用の創出が最も重要であり、現在ある企業の設備投資の拡大や農業の産業化などが今後の取り組み課題だと認識しています。子育て支援についても義務教育の医療費無料化なども念頭に置きながら自主財源の確保が重要な課題となると考えます。

問 平成27年度の省エネルギー対策は。

答 市内小学校2校への太陽光発電パネル設置導入を実施します。市内全域の防犯灯を省エネルギー化の取り組みとしてLED化を早期に実施し

たいと考えています。

自民・公明クラブ

北山 一衛 議員

(二問一答方式)

問 財政運営について、今後の経常収支比率、実質公債費比率等の見直しは。

答 平成25年度決算で経常収支比率96・6割、実質公債費比率22・5割で高い水準にあります。償還額と新規の借り入れのバランスを取りながら財政運営を進めており、今後数年間は指標の高止まりが続くがその後は改善に向かうと考えています。

問 交流人口増加、定住・人口減少対策への取り組みは。

答 交流人口を増やすためには既存の観光資源だけではなく、松の湯交流館などの観光拠点と小さなまちかど博物館のような点在する魅力スポットを有機的に連動させ、回遊、滞留しやすい環境を整備し、交流人口を増やす取り組みを進めます。

問 融雪溝整備状況と今後の計画は。

答 計画に沿って整備していきます。夢としては、市内全域に整備したいという思いで

すが、問題もあることから努力していきたいと考えています。

日本共産党

工藤 禎子 議員

(二問一答方式)

問 介護保険料は、一般会計から繰り入れすれば、そんなに上げなくてもいいのでは。

答 一般会計からの法定外の繰り入れは公的には問題ありませんが、現状では罰則規定はありません。法定外繰り入れしなくても、県内10市中で安い設定をしています。

問 子どもの医療費は、国が助成しない中でも、県内で6割近い市町村が中学生以上の無料化を実施している。子育て支援策として現行の就学前までから対象を広げるべき。

答 財政状況ができていません。国の制度として実施していただくよう要望しています。

問 家庭用ゴミ袋が県内一高い。市民の要望も多い。ゴミ袋の値段を下げるべきでは。

答 あくまでも財政ではなく、ゴミの減量化を目的にしています。いかに意識を高めていくかの手段でもあります。

黒石市議会議員選挙 (4月26日投票) 投票率

投票所	投票率 (%)		
	男	女	計
厚目内多目的集会所	75.00	92.59	84.31
大川原温泉会館ふくじゅ草	85.07	86.08	85.62
山形公民館	78.87	80.07	79.50
上下山形農業改善センター	74.06	73.37	73.71
牡丹平公民館	72.28	72.25	72.26
浅瀬石公民館	77.61	77.99	77.82
追子野木小学校	60.29	61.37	60.87
柵ノ木会館	61.52	62.32	61.96
黒石市産業会館	70.77	71.67	71.28

黒石市中央スポーツ館	59.48	59.88	59.70
東公民館	61.49	67.01	64.51
黒石市西部地区センター	63.29	63.27	63.28
大町会館	59.35	61.24	60.40
中郷小学校	59.74	62.21	61.13
黒石市老人福祉センター	60.51	61.22	60.90
野際集会所	51.78	56.37	54.31
あけぼの保育園	57.00	63.31	60.39
中郷公民館	68.50	71.49	70.11
六郷公民館(六宝館)	73.47	67.16	70.06
上十川公民館	75.74	73.45	74.52
計	64.95	66.37	65.72

編集後記

黒石市議会は4月の改選を受け、新たな陣容でのスタートを切りました。

市民の皆様と行政、議会が相互に理解しあえる努力を続けながら少子高齢化の厳しい時代に希望を持って頂けるように努めて参りたいと思います。その為にも市民の皆様が議会に関心を持っていただき、議会に対してのご意見を寄せただく一助になればとの思いで黒石市議会だよりの編集発行に努めてまいります。どうぞ今後とも宜しくお願いたします。

工藤 俊広

議会だより 編集特別委員会

- 委員長 工藤 俊広
- 副委員長 大久保朝泰
- 委員 高橋美和子
- 委員 今大介
- 委員 三上 廣大

お問い合わせ先

黒石市議会事務局

〒03610396
黒石市大字市ノ町11番地1号
電話 0172-521212
FAX 0172-5317410

